

2011
4

MAEZAKI



Proud!
東日本大震災の復興を支援しよう
Japan

みんなの愛で
被災者を支えよう

発電所は安全を重視

3月11日に発生した三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖地震。マグニチュード9・0という国内観測史上最大の大地震は、宮城県を中心に東北地方の住民の生命や暮らしを一瞬にして奪いました。今もなお復旧作業や行方不明者の捜索が続けられています。震災で犠牲になられた皆さまに対し、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。被災者の皆さまにも、喪心よりお見舞い申し上げます。

福島第1原子力発電所では、国内史上最悪の事故が発生しております。浜岡原子力発電所を抱える御前崎市としても、今後の動向をくまなく注視し、重要な情報はケーブルテレビを通じてお知らせします。

今回の震災をしっかりと検証し地震防災、原子力防災への対策を整えるとともに「安全」という2文字の重みをしっかりと受け止め、しかるべき対応をとってまいります。

健全な行政運営を

平成23年度の予算編成は、厳



施政方針

しい財政環境の中、限られた財源をより有効に活用するとともに、各部署で、徹底して経費を節減し、事業を見直しました。重要度、緊急度の高い事業を最優先に、予算編成に取り組んだところであります。特に、平成23年度は、総合計画後期基本計画の初年度にあたる重要な年。

積極的な施策展開と着実な事業推進を図るとともに、新たな課題や多様化する需要に的確に対応するため、引き続き行財政改革を徹底し、健全で計画的な行財政運営に努めてまいります。

一般会計当初予算額は167億8000万円で、前年度対比1億2000万円、0.7割の増となりました。消防本部運営事業にかかる消防費や公債費の増額、子ども手当の制度改正を含む民生費関係扶助費の増額などが主な要因です。消防本部運営事業にかかる経費などを除けば、実質的には、前年度予算に対し諸事業を切りつめた緊縮型の予算となっております。

まちの将来のために

市発展の鍵を握る重点港湾の御前崎港。利活用促進と地域振興のため、これまで以上に努力

喫緊の重要課題は防災対策

を重ねてまいります。

農業関係では疲弊する第一次産業へ活力を注入しようと、県砂地ほ場跡地北側の用地を確保。農業振興拠点施設の整備計画を練ってまいります。

観光事業は富士山静岡空港を最大限に生かすべく行政、企業、団体、市民が知恵を絞り、官民一体となって活動に取り組む必要があります。牧之原インターから空港、港を結ぶ473号線バイパスも完成し、陸・海・空のインフラが整いました。今後はこのインフラをどう生かすかも重要な鍵となります。

超高齢化社会への対応と多様化する福祉への需要は、年々増加してまいります。少子化対策も重要であり、母体を守る子宮頸がんワクチン費用を助成し、不妊治療への支援なども続けてまいります。

教育は、本年度から力を注いでいる「愛燦々共育」と「ホームナーモデル運動」を推進しながら、一層「御前崎の宝」を磨いていきたいと存じます。

消防署は、市内中心部へ拠点を移すことで機能が充実してくると存じます。鈴木鉄工所跡地へ浜岡交番とともに建設していく予定です。

当初予算は、東北地方太平洋沖地震の前に編成されました。原子力行政を取り巻く状況の変化は、本市の財政状況にも影響することが予想されます。それに伴い、本年度計画していた事業の廃止や見直しが生じます。総合計画や中期財政計画を抜本的に見直す必要もあります。厳しい財政状況の中でも、災害に強いまちづくりを進めるとともに、健全で計画的な財政運営に努めてまいります。

平成23年度会計別当初予算総括表

※単位は万円

会計区分	本年度予算額	前年度予算額	増減率	
一般会計	1,678,000	1,666,000	0.7%	
特別会計	国民健康保険	371,700	340,400	9.2%
	老人保健	—	121	皆減
	後期高齢者医療保険	25,860	27,602	△6.3%
	介護保険	231,979	227,185	2.1%
	農業集落排水事業	33,980	31,660	7.3%
	下水道事業	61,200	64,000	△4.4%
	工業団地建設事業	22	20,023	△99.9%
財産区計	7,944	7,903	0.5%	
企業会計	病院事業	513,300	438,833	17.0%
	水道事業	129,381	127,077	1.8%
総額	3,053,365	2,950,804	3.5%	

※表の金額は、1万円未満を四捨五入しています。

f budget 2011

予算

167億8千万円 でまちづくり

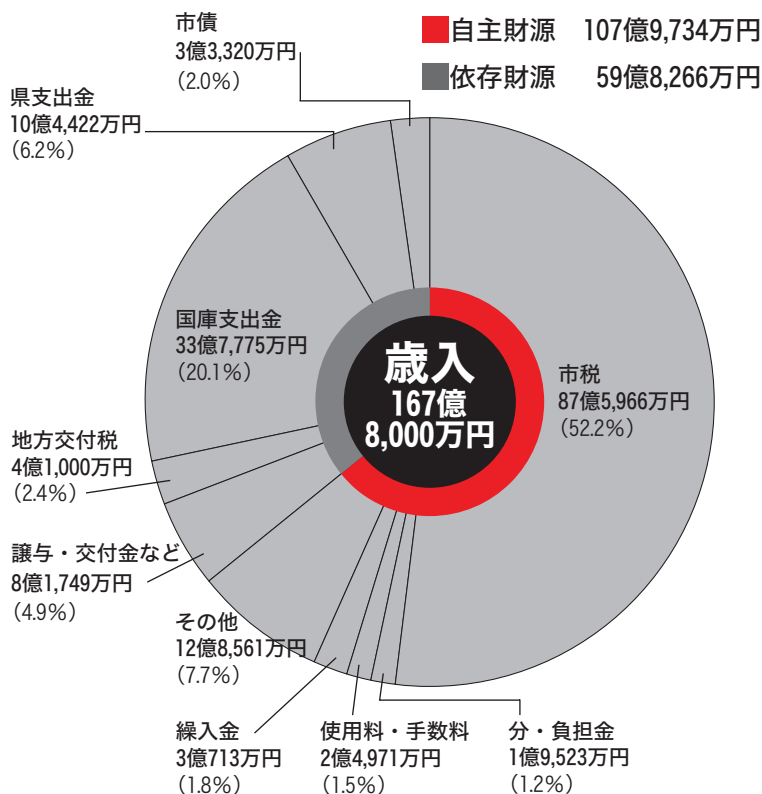
一般会計当初予算前年度比
1億2千万円の増

皆さんの暮らしを良くするために、市は計画的に事業を展開しています。また、それに伴い必要なお金を「一般会計」で賄っています。どんなことにお金を使うのか、当初予算をひも解きます。

歳入の半分を占める市税。依然として景気は低迷状態にありますが、持ち直しの傾向もあるため、前年度に比べて1億7010万円増額の87億5966万円を見込みました。

依存財源では、国庫支出金が33億7775万円、昨年度よりも10億6397万円増額となりました。これは、消防署用地購入といった電源交付金事業に伴う国庫補助金や子ども手当などの福祉関係の扶助費が大幅に増額したためです。

自主財源比率は64・3%。前年度比0・7割の増となりました。自主財源の占める割合が多ければ、住民ニーズに沿った事業を展開することができます。



用語解説

【予算】

「一般会計」「特別会計」「企業会計」の3つに分かれている。市民生活全般にわたる施策を実施するための経理を一般会計。それに対し、特別会計や企業会計は、特定の事業を定め、それに限定した収支を経理するもの

【歳入】

歳入：地方公共団体が、仕事をするために必要な経費を賄うものが収入で、会計年度の一切の収入のこと

自主財源：市税、分担金および負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など自主的に収入する財源

依存財源：地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債など、自主財源以外の財源

市税：納められる税金

分担金・負担金：特定事業の受益者に負担してもらうお金

使用料及び手数料：施設使用料など

地方交付税：地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体の一般財源として配分するお金

地方譲与税：市道の面積などに応じて国から譲与されるお金

国庫・県支出金：特定の目的のために、国や県から支給されるお金

繰入金：各種基金の取り崩しや他会計から繰り入れるお金

市債：国や銀行などからの借入金

【歳出】

性質別歳出：地方公共団体の経費を性質別に分類するもの。人件費などの支出が義務付けられている義務的経費と道路や公共

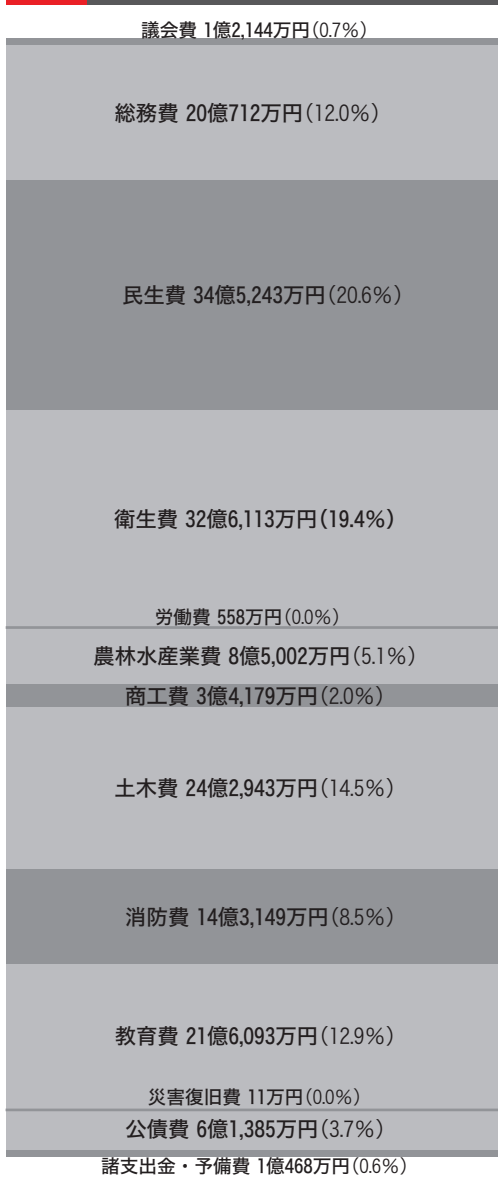
How to use 0

歳出

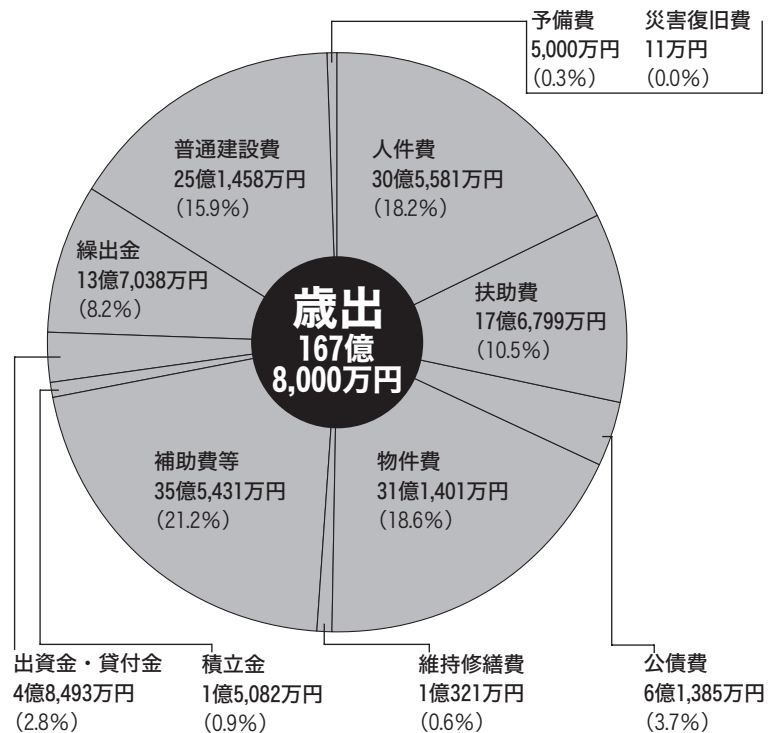
は、消防署経費が全額市の予算に計上されたことで補助費が減り、人件費や物件費が増えました。こうした中で、限られた財源を有効に使うため、事業内容を徹底的に精査しました。

本年度の主な事業と予算額は、就学前の子どもの発育を支援する療育施設建設工事に1億5000万円。子宮頸がんなどのワクチン接種事業に1億4922万円。農業振興拠点施設を整備するため、海岸砂地ほ場跡地の整備費に7421万円。消防庁舎の土地購入費などに2億6100万円。御前埼灯台周辺整備計画を作成する費用に2000万円などを計上しています。

歳出 目的別歳出グラフ



歳出 性質別歳出グラフ



- 施設の建設といった行政水準の向上にかかる投資的経費、そのほかに分類される
- 人件費：報酬や給与など
- 扶助費：高齢者、児童や心身障害者などに対する援助費
- 公債費：借入金の返済金
- 物件費：事業や管理の委託料、備品購入などの経費
- 維持修繕費：道路や公共施設の管理に必要な経費
- 補助費等：団体などに対して行政上の目的で支払う経費。補助金、負担金、交付金など
- 積立金：財源変動に備えて積み立てる経費
- 出資金・貸付金：関係する各種団体への出資、奨学生などへの貸し付け
- 緑出金：一般、特別会計、基金との間で相互に資金運用するための経費
- 普通建設費等：道路や公共施設の新増設に必要な経費など
- 予備費：予期しなかった支出に対応するための資金
- 目的別歳出：事業を目的別に分類したもの。行政サービスの水準や行政上の特色を見ることが出来る
- 議会費：議会の運営費
- 総務費：市政全体の管理費
- 民生費：高齢者・障害者・児童福祉や保育所などに使われるお金
- 衛生費：各種検診や予防接種、ゴミ処理費など
- 農林水産業費：農林水産業の振興や農道などの整備費
- 商工費：商工業の振興や観光事業費
- 土木費：道路や公園の整備、維持管理費
- 消防費：消防・水防・災害対策費
- 教育費：幼稚園や小中学校の教育費など



- ▶ 勤労者住宅・教育資金利子補給金…… 215万円
- ▶ 中小企業融資事業…………… 7,551万円
 - 景気対策特別資金利子補給金3,168万円
 - 景気対策特別資金信用保証料給付金 3,485万円 など
- ▶ 公共交通運営事業…………… 7,764万円
 - 自主運行バス運行委託料7,748万円
- ▶ 地球温暖化対策事業…………… 1,276万円
 - 機器導入促進補助金1,200万円
- ▶ 救急医療センター運営事業…………… 1,381万円
 - 平日夜間救急医療業務委託費723万円
 - 救護所医薬品372万円 など

Business



平成23年度 主要事業

本年度、市が実施する主な事業を「暮らし」「教育」「福祉・健康」「子育て」「安心・安全」「産業」「整備」という7つのカテゴリに分類し、紹介します。

福祉・健康



- ▶ 病院事業運営事業…………… 11億6,763万円
 - 病院事業会計補助金5億9,000万円 など
- ▶ 療育施設建設工事費…………… 1億5,000万円
- ▶ 障害者更正援護事業…………… 1億984万円
 - 重度障害者医療扶助費6,360万円
 - 精神障害者医療扶助費1,500万円 など
- ▶ 子宮頸がんなど予防接種委託料… 1億4,922万円
- ▶ 肺、胃、婦人科検診などの委託料… 4,632万円
- ▶ 社会福祉事業…………… 5,167万円
 - 福祉タクシー券助成事業扶助費3,000万円
 - ねたきりなど介護扶助費1,320万円
- ▶ 社会福祉協議会運営費補助費…………… 4,600万円

教 育



- ▶ 国際交流基金事業…………… 1,312万円
 - 小中高生の海外研修事業委託料1,269万円 など
- ▶ 小学校整備事業…………… 1億326万円
 - 御前崎小、白羽小L A N配線工事4,000万円
 - 特別教室空調設備設置工事1,220万円 など
- ▶ 教育指導支援事業…………… 3,736万円
 - 学習支援員賃金（29人）3,277万円
 - 灯台村塾業務委託料40万円
- ▶ 幼稚園特別支援員賃金（13人）…… 1,400万円
- ▶ 幼稚園管理運営事業…………… 3,671万円
- ▶ 小学校管理運営事業…………… 1億2,505万円
- ▶ 中学校管理運営事業…………… 5,221万円

安心・安全



- ▶ 防犯対策事業…………… 752万円
 - 防犯灯設置工事328万円 など
- ▶ 消防施設維持管理事業…………… 6,689万円
 - 高規格救急車更新などに3,500万円 など
- ▶ 消防施設整備事業…………… 2,207万円
 - 消防団消防車両2台更新に1,547万円 など
- ▶ 地震対策事業…………… 5,087万円
 - 災害対策（避難所）用備品購入費2,779万円
 - 災害対策用備蓄食糧、飲料水購入586万円
- ▶ 無線施設整備事業…………… 8,314万円
 - 消防団MC Aシステム工事、無線機購入4,905万円
- ▶ 木造住宅耐震補強補助金…………… 850万円

子育て



- ▶ 児童福祉扶助事業…………… 8億4,338万円
 - 子ども手当8億4,077万円 など
- ▶ 児童福祉対策事業…………… 3,094万円
 - 子育て支援センター業務委託料1,695万円 など
- ▶ 母子保健事業…………… 5,086万円
 - 母子保健事業委託料3,719万円
 - 母子福祉扶助費249万円 など
- ▶ 子ども医療費助成事業…………… 1億381万円
 - 乳幼児医療費扶助費4,200万円
 - 子ども医療費扶助費4,800万円 など
- ▶ 放課後児童クラブ業務委託料…………… 1,906万円
- ▶ 保育園特別支援員賃金（7人）……… 1,652万円

整備



- ▶ 消防署建設に係る土地購入費など…2億6,100万円
- ▶ 市道維持事業…………… 1億4,147万円
 - 東泉寺橋耐震補強工事6,500万円 など
- ▶ 市道整備事業…………… 3億5,033万円
 - 公共工事費1億4,600万円
 - 市単工事費1億3,970万円 など
- ▶ 電源立地地域対策交付金事業……… 4億1,555万円
 - 市道頭山線、岩地川工事費2億3,100万円
 - 物件補償費8,040万円 など
- ▶ 街路整備事業…………… 2億8,630万円
 - 公共工事費9,000万円（3路線）
 - 物件補償費9,500万円（4路線） など

産業



- ▶ 農業振興拠点施設整備事業…………… 7,421万円
 - 砂地ほ場跡地北側土地購入費3,580万円 など
- ▶ 地域農政推進対策事業…………… 1,163万円
 - 農業者支援特別資金利子補給事業費補助金180万円
 - 新規就農者支援家賃補助金66万円 など
- ▶ 松くい虫防除事業…………… 2,560万円
 - 松くい虫等防除事業委託料2,500万円
- ▶ 水産振興事業…………… 1,846万円
 - 漁業近代化資金利子補給事業費助成金400万円
- ▶ 観光支援事業…………… 8,353万円
 - 海水浴場管理運営業務委託料820万円
 - 灯台周辺整備計画作成業務委託料2,000万円 など

▼園児の元気な歌声が響いた高松幼稚園



園 高松幼稚園に園歌ができた 園児65人が元気に歌い初め

●●● 3.14

高松幼稚園で園歌が完成し、披露の集いが開かれました。園児65人が、覚えたての園歌を詰め掛けた保護者らに披露しました。

昭和32年の開園当時から園歌がなかった同園。園児の心に残る歌をつくらうと園教諭やPTA役員らが「高松幼稚園の歌を考える会」を立ち上げ、約10カ月かけて完成させました。歌詞は公募で集まった4つの歌詞を織り交ぜたもので、同園教諭が作曲したものです。

まちかど 探訪

-Event of town-



菜の花満開
合戸地区

▼試合にも応援にも力が入る



男子ASAHI-AがV

●●● 2.20

第7回御前崎市綱引き大会が、浜岡中学校体育館で開かれ、町内会や職場、サークル仲間らで結成された22チームが参加しました。力自慢が熱戦を繰り広げ、会場は熱気と歓声に包まれました。

結果は次のとおりです。

一般男子の部 ①ASAHI-A②消防署のおおさん③比木、合力会

男女混合の部 ①ASAHI-TUG②比木③2サイクルA

北 お茶を使ったお菓子作り 小児童34人が手づくり

●●● 3.1

浜岡北小の3年生児童34人が、お茶を使ったお菓子作りに取り組みました。作ったのは茶巾しぼり、蒸しケーキ、ワッフルの3種類。

児童は一年間、総合的な学習の時間で市の第一次産業の核をなしている茶業を学習してきました。その集大成としてお菓子作りに挑戦。中遠調理師家政専門学校から講師を招き3グループに分かれて調理しました。お菓子が完成すると、児童はお茶の香り確かめながら頬張りました。

▼講師の指導を受け茶葉を生地に練り込んでいく



市役所へ電気自動車第1号

●●● 3.3



掛川市のNPO法人若芽の会（若杉吉明理事長）から御前崎市へ寄贈された電気自動車が市役所へ納車されました。

子育てお母さんにもAED

●●● 3.9



浜岡福祉会館の避難訓練に合わせ浜岡中央児童館が子どもを持つお母さんにもAEDが使えるようにと講習会を開きました。

親子でスポーツさわやかに

●●● 3.2



親子で楽しむ運動を紹介する子育て応援キャラバンが、高松保育園内の子育て支援センター「にこにこ」で開かれました。

どんどん放流ホテルよ育て

●●● 3.2



西側区の水神公園どんどのピオトープへ御前崎幼稚園と御前崎保育園の園児が、ホテルの幼虫約80匹を放流しました。

桜や梅を見ながらランラン

●●● 2.26



浜岡砂丘白砂公園内の歩道コースで、ミニマラソン大会「第1回浜岡砂丘ジャストインクロカン」が開かれました。

卒業記念にハマボウ植樹 白小、御小児童が 220本

●●● 3.1

白羽小と御前崎小の6年生児童が、マリンパーク御前崎港の見える丘へ卒業記念植樹をしました。

児童らは県御前崎港管理事務所の職員や植栽業者の指導のもと、深さ30センチほどの穴へ約50センチのハマボウの苗木を立て、肥料を入れて丁寧に埋め戻し、竹の支柱へ縄で結わえました。白羽小63人が130本、御前崎小43人が90本の苗木を植樹しました。白羽小の松井星也君は「斜面で意外と大変だった。元気に育ってくれるのが楽しみです」と期待を込めました。

▼ハマボウの苗木を植えていく児童



被災地復興願い物資送る 毛布や飲料、トイレなど

●●● 3.15

市では、県を通じて毛布1,000枚、小児用オムツ400枚、簡易トイレ60台を緊急支援物資として東北地方太平洋沖地震の被災地へ送りました。

全国原子力発電所所在市町村協議会を通じて、東海村へも市から水1.5リットルを50箱、毛布200枚、ブルーシート50枚・サバイバルフーズ60食を127箱、静岡カントリーからミネラルウォーター500mlを100箱、御前崎茶業組合、生産者からお茶（つゆひかり）のペットボトル350mlを128箱を送りました。

▼つゆひかりペットボトルや水などが被災地へ送られた





医療ソーシャルワーカー ^{てらだ}寺田いくみ 相談員

Hospital

病院スタッフを紹介

何でも相談に乗ります

病気やケガ・事故に遭うなどの予想外の状況に陥ったとき、誰もが不安でいっぱいになり、不安の原因も見えなくなることがあります。

医療ソーシャルワーカーは、まず相談者とゆっくり話すことで気持ちや問題を整理し、経済・社会（制度や情報）、心理的な問題などを解決するためのお手伝いをさせていただきます。

私が相談業務に携ってから、10年が経ちました。制度や情報提供の必要性だけではなく、聴くことや心に寄り添うことの大切さを日々実感しています。医療、介護、福祉との架け橋となり、住み慣れた地域で少しでも安心して生活ができるよう一緒に考えていきますので、お気軽にご相談ください。

※相談例 医療費などの経済的な心配、リハビリ病棟に入院したい、介護に不安がある、施設入所の相談、話を聞いてほしい—など

Atomic

暮らしと原子力

中部電力が 大津波対策を公表

東北地方太平洋沖地震で被災した東京電力福島第一原子力発電所の状況を踏まえ、中部電力は津波に対する対応策を発表しました。同社から公表された内容は以下のとおりです。

津波による浸水防止対策

発電所海側の砂丘背面と発電施設の間コンクリート製の防波壁を設置

津波の浸入を想定した対策

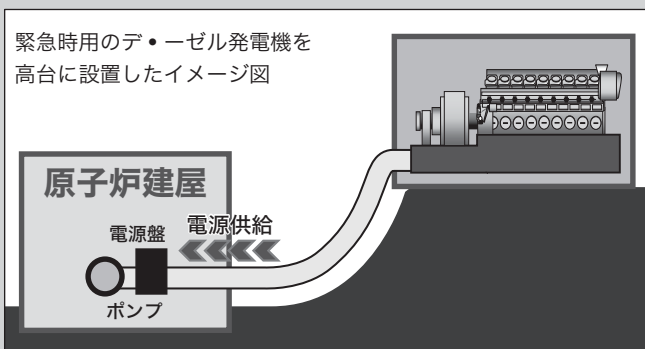
海水系ポンプ区域へ防水壁を設置
海水系ポンプ電動機の予備品を確保
防水構造扉の健全性確認と信頼性強化

緊急事態に備えた対策

発電機車と可搬型発電機、予備蓄電池を確保
緊急時用のディーゼル発電機を高台へ設置
非常用炉心冷却系のポンプ

など、予備品を確保
緊急時用資機材倉庫の設置
緊急時対策訓練の実施と地震・津波対策の強化
同社は情報収集に努め、新たな知見が得られた場合は、対応を図ると発表しています。

緊急時用のディーゼル発電機を高台に設置したイメージ図



俳句 おまえぎき俳句会

踏んでも踏んでも芽を出すという老という字 藤田操
あれもこれも食べさせたい母でいる 松井宏子
疲れた人間の声になってカラス鳴く 鈴木美穂
ありがとうがふくらんだキャベツ重い 増田葉子
「シンメトリ」とある並木道の悲劇 増田実の里
こんな世だから今を生きる今を 栗林純子
親の思い引き出しの一つ一つに 小野田重代
惨状・慟哭ひとかけらだけでも命残して 鈴木喜夫
思い出捨てた人は悲しみ置いていった 増森きく江
高齢という言葉とりあえず背中に置く 増森きく江

短歌 志留波短歌会

そらごとかと思ひみるまの映像に大津波は船を車を呑みゆく 伊村時代
予報に見し日の出の時刻待つとして広き海面の鳥と遊ぶも 大澤正江
震災地「岩沼」「角田」はかつての日同窓なりし友のふるさと 加藤えみ子
被災地はこれほどまでにと目を掩ふも我家の庭に桜草芽ぐむ 齋藤まつえ
夫逝きしも子等進む道あやまたず孫も今年は成人となる 澤入千鶴
吾れ思う三度の食事も二度にして分かち合いたき被災者達と 澤部芳枝
一人居る部屋に物音錯覚すテレビの画面に津波迫り来 鈴木益代
あのホームこの施設にと入りし人らを話す友の背秋陽の疾し 松井和紗

図書館情報

PICK_01 一般

夜の真義を



19世紀の夜間に包まれたロンドンの街路で人間を冷酷に刺し殺し男は眩く。これは仇敵を葬る予行演習だ。そんな場面で幕を開け、この男が殺しに至るまでの半生が語られ始める。流麗でダークな、デ・ケنزのごとく豊かな物語が供される。

マイケル・コックス/文藝春秋

PICK_02 子ども

小説版ドラえもん のび太と鉄人兵団



のび太が北極で拾った物は、巨大ロボットの部品だった。鏡面世界でロボットを組み立てたのび太とドラえもん。しかしそれはビルを一撃で破壊する武器を持つ恐ろしいロボットだった。のび太たちはその存在を秘密にしようとするが。不朽の名作を小説化!

瀬名秀明/小学館

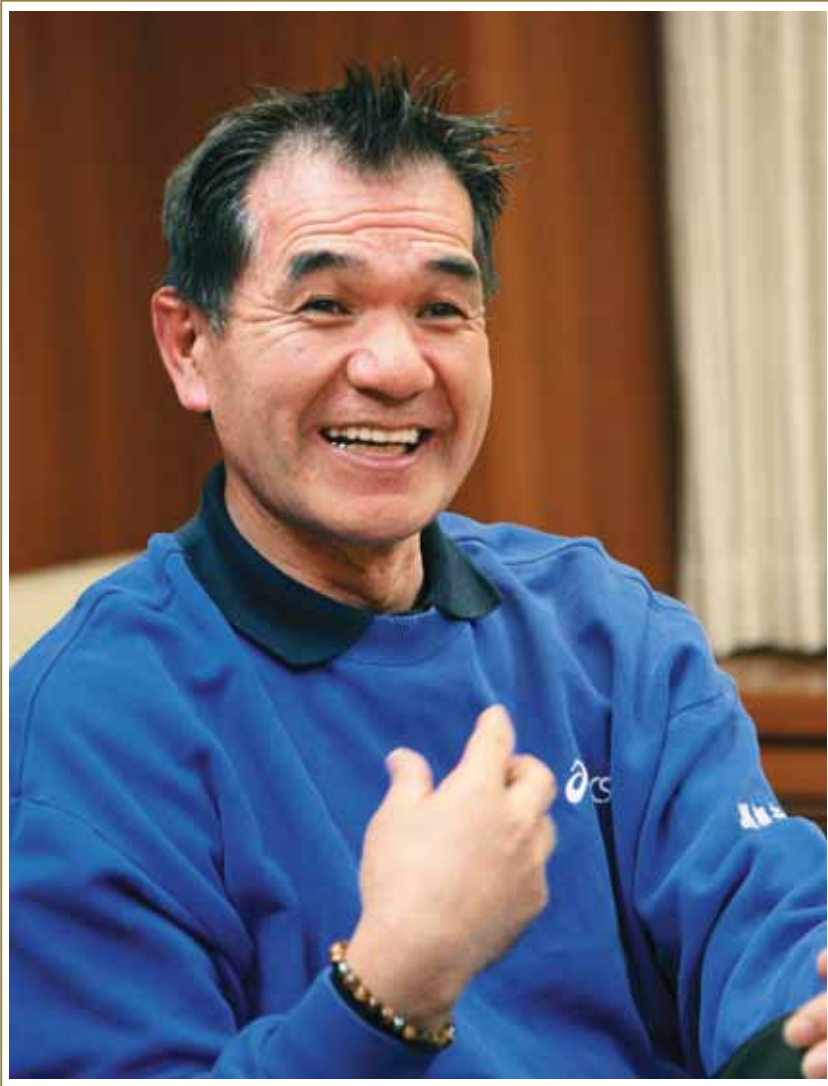
今月の新着図書

●一般

- 裏閻魔 (著者/中村ふみ)
- 地震防災学 (編著/大塚久哲)
- 女子校育ち (著者/辛酸なめこ)
- 小心者の幸福論 (著者/雨宮処凛)
- 平安朝の悪女たち (著者/三田誠広)
- 戦国武将のマネジメント術 (著者/童門冬二)
- 見てまなぶ日本人のふるまい (著者/小笠原敬承彦)
- ガラパゴス諸島完全ガイド (著作/「地球の歩き方」編集室)
- 花ならば花咲かんー会津藩家老・田中玄宰ー (著者/中村彰彦)

●子ども

- タイムカプセル (作/おだしんいちろう)
 - とんねる とんねる (ぶん・え/岩田明子)
 - ふしぎなまちのかおさがし (著者/阪東勲)
 - ゴエさんー大泥棒の長い約束ー (作/結城乃香)
 - 楽しいバスレクアイデアガイド [2] (編著/神代洋一)
 - バージャックーアウトローの掟ー (作者/SFサイド)
 - あつまれ!全日本ごとうちグルメさん (文/ふくべあきひろ)
 - サムソン先生のダジャレ英語学習帳 (さく/よしながこうたく)
 - うちゅうじんはパンツがだいすき (文/クリア・フリードマン)
- ※この他にもたくさんのが、図書館に入っています。



常勝黒潮キッズの熱き指揮官

鈴木 正人 さん

PROFILE すずき・まさひと (53: 大山)
黒潮キッズバレーボールスポーツ少年団監督。高校時代はアタッカーとして活躍した。会社員。

2度目の東海覇者

「大会会場で青いトレーナーに青いジャージを見たら、黒潮キッズが来たぞと思われるくらい、強いチームにしたかったんです」

まさにその言葉通りのチームになった。県では過去3年間敵なし。そして今回、平成22年度東海小学生バレーボール新人大会も制した。黒潮キッズバレーボールスポーツ少年団(黒潮キッズ)は、2年前にも同大会で優勝している。今回の大会は4戦全てストレート勝ち。1セットも落とさなかった。今や黒潮キッズは東海地区の王者となった。

黒潮キッズを率いて16年目となる指揮官に、黒潮キッズの強さの秘訣を聞くと、「うちのチームの練習は本当にきつーいと思うんですが、子どもたちが一生懸命練習してくれるんですよ。それが強さの秘訣ですね」と話した。

バレーの楽しさを

鈴木さんは、子どもがスポーツに入団する時に黒潮キッズ

のコーチに就任。その3年後に監督となった。就任当時は、出ると負けの繰り返し。男は外に出てもまれた方が強くなるという自身の信念から、毎週のように練習試合に出掛けた。しかし無名のチームでは練習試合を引き受けてくれるチームも少なかった。「子どもたちにバレーの楽しさ、試合に勝つ喜びを味わってもらいたい」。何度も頭を下げて練習試合をもらった。1人で大会や試合を見に行き、指導方法も研究したという。

今後も真剣勝負

一生懸命練習に励む子どもたちと鈴木さんの情熱がかみ合って、結果が出だしたのは3年ほど後のこと。県大会で優勝するまでには10年かかったという。「卒団した子どもが練習に来てくれることがうれしい。今後も子どもにバレーの楽しさを伝えたい」と抱負を語る鈴木さん。今日も子どもたちとの真剣勝負に向かう。





災害義援金【東北地方太平洋沖地震】 purse



©御前崎消防署

牧之原御前崎消防本部が緊急援助隊として現地へ出動し、撮影してきた福島県相馬市の被害状況。同市は震度6弱の揺れを受け、7.3m以上の津波がまちを襲撃した。海岸線では土砂崩れが発生。行方不明者も多数出ている。家屋は潰れ、多くの車も津波によって流されてしまった。出動した隊員からは「津波の被害が特に甚大だ。避難の大切さを感じた」という声が聞かれた。

「何もかもがなくなってしまう」。被災者がテレビ局のインタビューに応えた。どうか生きてほしいと泣き崩れる住民。やっと出会えた親に泣きながら抱き付く子ども。生後3カ月ほどの子どもに、避難所は寒いからと小学校で使用されている給食の白衣を着せる母親の姿も映し出された。

3月11日午後2時46分。宮城県三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の大地震が、東日本を襲った。強い揺れと予測をはるかに超える大津波により、被害は甚大なものとなった。

福島第一原子力発電所では、「止める、冷やす、閉じこめる」の三原則のうち、「冷やす、閉じこめる」の機能が働かず、大規模な原子力事故に至っている。

現地ではライフラインが徐々に回復の兆しを見せているが、依然として食糧不足や燃料不足が続いている。太平洋沿岸のまちは壊滅状態。復興までには相当な時間と労力がかかると予想される。こうした状況下、市では緊急支援物資を被災地へ送った。

市民の皆さんからも愛のこもった義援金が集まっている。4

月4日までに市役所と市社会福祉協議会へ届けられた義援金は、総額1,188万7,826円。日本赤十字社と中央共同募金会を通じて、被災地へ届けられる。義援金は下記窓口で受け付け中。現在、被災地の受け入れ体制が整っていないため、個人からの物資受け付けは一時中断している。状況が変わり次第、市役所もしくは市社会福祉協議会のホームページへ掲載する。

義援金受け付け窓口

市市民課、福祉課、御前崎支所、社会福祉協議会、市立図書館アスナル、市民プールぷるる

私たちには、今だからできることがある



◀3月に防災課から全戸配布された防災マップ

東北地方太平洋沖地震は、確認されているだけでも1万人を超す死者が出ている。私たちが恐れる東海地震も同規模の地震と考えられる。今回の地震を決して風化させてはならない。東海地震の

警鐘と捉え、各家庭で地震・津波対策を徹底する必要がある。地震は明日発生するかもしれない。今夜発生するかもしれない。今しかない。全ては自分の命のため。大切な人の命を守るため一。

Information

成期間 平成24年3月31日(土)まで
照会 市国保健康課
☎0537⑤1171

文芸おまえざき第7号が発刊されました

文芸おまえざき第7号を発刊しました。投稿いただいた皆さまには深く感謝申し上げます。照会先と市立図書館「アスパル」で販売(1冊500円)しています。

照会 市社会教育課
☎0548③1129

65歳以上の運転免許返納者運賃が1割引

県タクシー協会加盟会社では、多発している高齢者の自動車事故を抑制するとともに、高齢者に安全で安心な生活を送ってもらうため、4月1日から高齢者「運転免許証返納割引」を実施しています。ご利用される際は「運転経歴証明書」を提示してください。下記のステッカーが目印です。

照会 県タクシー協会
☎054(261)1401

運転免許を返納された方へ

高齢者 運転免許証返納割引

65歳以上の、運転免許を返納された方は運賃1割引!
ご利用の際は「運転経歴証明書」を提示して下さい。



交通事故を抑制し、社会貢献に寄与します。

静岡県タクシー協会

募集 invite information

医療ボランティアで救護所のスタッフに

発災後の3-5日間は救護所を開所します。現在、配置スタッフが不足しており、医療ボランティアを募集します。医師・看護師の応援チームがくるまでの間、下記

の資格を有する人で、ご協力いただける人は照会先までご連絡ください。申込書は、照会先、支所にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

資格 医師、薬剤師、看護師、保健師、助産師、管理栄養士
申し込み 5月10日(火) 27日(金)
照会 市国保健康課
☎0537⑤1171

有志で地域の健康づくりに励みませんか

正しい運動方法や介護予防の知識を理学療法士が指導します。あなたも運動教室にボランティアとして参加し、地域の健康づくりに励みませんか。参加は無料です。

日時 5月10日(火) 8月16日(火)
毎週火曜日13時30分 15時30分
場所 高松公民館
照会 通所リハビリはまおか
担当 西下
☎0537⑥8553

来春の大学進学希望者に奨学金貸します

市在住で、平成24年4月に大学進学を考えている人で奨学金貸与希望者を募集します。

申し込み 5月31日(火)

対象

- 両親の平成20-22年の平均所得が650万円以下
- 学業成績の5段階評価の平均値が3.5以上
- 同居の世帯員に市税の未納がないこと

人数 20人

奨学金 5万円/月(無利子)

申込方法 在学校の奨学金窓口から申請してください

照会 市教育総務課
☎0548③1128

人の動き

(平成23年3月末日現在の速報値)

	(前月比)
人口	35,732 (-101)
男	18,036 (-59)
女	17,696 (-42)
世帯数	11,852 (-27)

広報 今月の表紙



黒潮剣道スポ少、白雲館、剣心館の子どもたちが3月26日、東北地方太平洋沖地震の被災者を支援する募金活動を、市内のショッピングセンターで実施しました。活動は黒潮剣道スポ少22人の提案。春休み恒例の卒団旅行を取りやめて募金活動に励みました。

Loss time

4月は異動の季節。この時期、新たな職場や学校などで苦勞されている人も多いのではないのでしょうか。そういう私も、人事異動により4月1日から広報課へ配属となり、初日からカメラを片手に取材に出掛け、慣れない手付きで写真をパチリ。それなりに撮れた写真を見てホッと一安心といったところです。

市民の知りたい情報をタイムリーに発信するとともに、見やすい紙面づくりに心掛けていきたいと思っておりますので、よろしく願います。 M

お知らせ information

作品を清川泰次芸術館へ展示しませんか

清川泰次芸術館に市民ギャラリーを開設しました。美術作品などを創作している皆さまに、作品を発表する場を提供します。詳しくは、照会先までご連絡ください。ホームページにも情報を掲載しています。

照会 市社会教育課
☎0548③1129

国民健康保険の人間ドック受診費を 成

国保加入者の健康増進を図るために、人間ドック費用の一部を助成します。

対象 国民健康保険に一年以上加入し国保税を完納している人

指定医療機関 御前崎総合病院、笠南医療センター、榛原総合病院、聖隷健康診断センター（住吉）、聖隷予防検診センター（三方原）

内容 1日人間ドック受診費用のうち受診者1人につき2万円を助成

申込期間 5月2日(月) 11月30日(水)

受診期間 6月1日(水) 12月28日(水)

申し込み 市役所か支所にある受診申請書に必要事項を記入のうえ申し込んでください

持ち物 印鑑・国民健康保険証
※土、日、祝日は申し込み・受診できません。また、申込期間を過ぎた時と指定の受診期間外は助成できません。申込・受診期間、助成内容が変わりましたのでご注意ください。

照会 市国保健康課
☎0537⑤1171

後期高齢者人間ドック申し込み方法変更

対象 後期高齢者医療被保険者で保険料を完納している人

指定医療機関 御前崎総合病院、榛原総合病院、聖隷健康診断センター（住吉）、聖隷予防検診センター（三方原）

内容 1万円/1人

申込・受診期間 平成24年3月30日(金)（土・日・祝日を除く）

申し込み 市役所か支所にある受診申請書に必要事項を記入のうえ申し込んでください

持ち物 印鑑・後期高齢者医療被保険者証

照会 市国保健康課
☎0537⑤1171

物忘れでお困りの人ぜひご相談ください

最近物忘れがひどくなったと、少しでも戸惑いを感じている人は、ぜひ「物忘れ相談」をご利用ください。予約制です。事前に照会先まで連絡をお願いします。無料。

日時 5月24日(火)13時30分 15時30分（一人30分程度）

会場 原子力広報研修センター 2階（市役所西隣）

対象 物忘れの気になる人とその家族

内容 医師が物忘れや介護の相談に乗ります

持ち物 薬を服用している人は、当日お持ちください

照会 市地域包括支援センター
☎0537⑤1167

小中高生対象に海外研修を実施

渡航費用の半分を国際交流基金から助成します。詳しくは5月号に掲載

児童扶養手当額が物価指数に応じて変更

児童扶養手当額を全国消費者物価指数の変動に伴い、平成23年4月分（8月振り込み分）から変更します。

全部支給者

月額41,720円→41,550円

一部支給者

月額41,710円 9,850円
→41,540円 9,810円

照会 市福祉課
☎0537⑤1120

認知症患者の介護者のためにマーク完成

認知症患者の介護は、周囲の人から見ると分かりにくいいため、誤解や偏見を持たれて困っているという声が、介護家族から多く寄せられました。このたび県では、介護中であることを周囲に理解してもらおうと、全国で初めて「介護マーク」を作成しました。市でも現在配布しています。外出先で下記マークを見かけたら、温かく見守ってください。



配布場所 市高齢者支援課と御前崎支所

照会 市高齢者支援課

☎0537⑤1167

県健康福祉部長寿政策課

☎054(221)2442

子宮頸がん予防ワクチン接種費用を 成

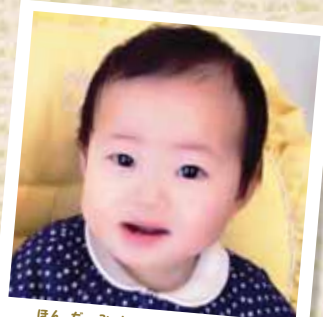
子宮頸がん予防ワクチン接種費用を助成します。対象者には、郵送にて詳細を通知します。

対象 平成23年度に中学1年 高校1年に相当する年齢の～子

＼かわいい！／ おまえぎのたから **4**月 生まれの 元気な子



ますだ あゆま
増田歩真くん1歳
(中原区)



ほんだ みれい
本多未麗ちゃん1歳
(池新田)



おのだ そら
小野田想来くん1歳
(広沢区)



さいとう まなみ
齊藤愛美ちゃん2歳
(新神子区)



かわらさき りん
河原崎蓮くん2歳
(上朝比奈)



まつお めい
松尾芽依ちゃん1歳
(新谷区)

お子さんのかわいい笑顔を広報へ掲載しませんか。6月に誕生日を迎える1歳～3歳児で本コーナーへ掲載されたことのないお子さんを募集します。広報課へ電話でお申し込みください。(先着順)受け付けは**5月16日(月)8時15分～**となります。
☎0537⑩1132



たつき はる
達城晴くん3歳
(池新田)



しのざき せい
篠崎清くん3歳
(大山)

今日の健康簡単レシピ



エシャロットの酢味噌あえ

材料(4人分)

エシャロット……………2束
味噌……………大さじ2
砂糖……………大さじ2
酢……………大さじ1

- ①エシャロットをよく洗い、葉先の汚れを取り除く。
 - ②根を切り取る。
 - ③1～1.5センチほどの長さに切る。葉も全て切り使用する。
 - ④味噌、砂糖、酢を混ぜ合わせる。
 - ⑤③と④を混ぜ合わせお皿に盛り付ける。
- ※らっきょうであれば、未熟なものが適しています。漬け物用のはねだしものでもOK。

※1人分 67 kcal

〈御前崎市健康づくり食生活推進協議会〉